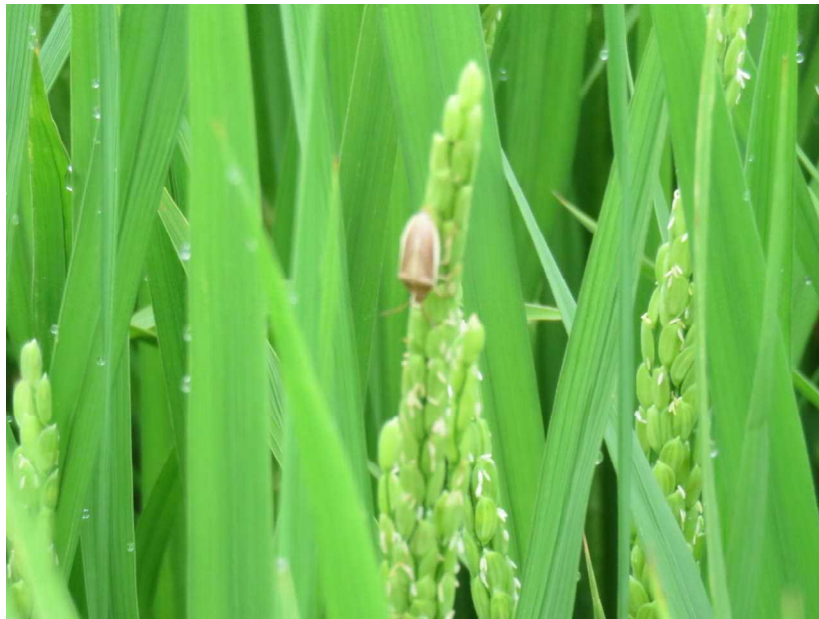


「大ピンチ!カメムシ大量発生」



8月14日、田んぼを見回
っていたら…

あっ、稲穂^{いなほ}にイネカメムシ^{だいはつせい}がいる。今年大発生すると
ニュースで言っていた、あの
話題^{わだい}の虫!

しかもこんなに!!!

カメムシが付くと、もみの中
の米の汁^{しる}を吸^{すわ}われてしまい、
黒い点の付いたお米ができて
しまうんだって。つまり、売
れないお米になってしまうん
だ。これは大ピンチ!

ご近^{きんじよ}所の田んぼに迷^{めいわく}惑^{のうやく}をか
けられないので、農薬散布^{さんぷ}
をしていただくことにしまし
た。



ところで、なぜ、カメムシが全^{ぜんこく}国的^{てき}に大^{たいりよう}量^{はつせい}発^{はつせい}生^{はつせい}しているのか。ネットで
調^{しらべて}べてみたら、

- ①地^{ちきゆう}球^{おんだん}温^い暖^き化^{のびる}によって、冬でも生き延びることができるようになったから。
- ②カメムシがもともと住^{すん}んでいた山と、人里との間には里山があった。そのた
め、昔^{むかし}は里^し山^{しよくじ}でお食^{しょくじ}事^じしていたけど、それが今はなくなってしまったか
ら。

と、説^{せつめい}明^{めい}がありました。自然^{しぜん}環^{かん}境^{きよう}の変^{へん}化^かが影^{えい}響^{きよう}しているのか…深^{ふかい}い
ですね。